



お知らせ

- #セミナー上期 第2回 5月13日(土) 草志舎
- #2017年度通常総会 5月20日(土) 草志舎
- #畑儀文の合唱教室 5月22日(月) 草志舎
- #コウノトリの郷との交流 5月27日(日) 豊岡
- #ヴォーリス建築文化全国ネットワーク大会 6月3日(土) 4日(日) 熊本
- #セミナー上期 第3回 6月10日(土) 草志舎
- #セミナー(東京) 7月17日(土) 自由学園明日館

2017年度の通常総会

総会は私たちの活動のこれまでとこれからについて考え話し合う大切な場です。会員ならどなたでも参加できます。2017年度は次のようにひらきます。ぜひご参加ください。ご案内はこのアメニティ便りに同封あるいはメールでお届けします。出欠のお返事と、**正会員で欠席の場合は委任状をお送りくださるようお願いいたします。**

総会のあとついでに交流会もいたします。こちらにもぎやかに楽しみたいと思います。

また会場の草志舎には皆さんの作品をかざります。写真、絵画、書、工芸・

皆さんの日頃の丹精された作品を出品してみませんか。

皆様のご参加お待ちしております。

日時 5月20日(土) 午前10時半

場所 草志舎

交流会参加費 1500円



昨年の総会風景

第1回ナショナル・トラスト研究奨励賞 発表!

昨年募集したナショナル・トラスト研究奨励賞受賞はハナ・イスタムさんに決定しました。おめでとうございます! 授賞論文は「国境を越えて: ナショナル・トラスト運動の国際化についての考察」(“Crossing borders: a perspective on internationalisation for the National Trust movement”)です。総合力、専門性、独自性のいずれも優れているとの評価を審査メンバーから受けました。

表彰式は5月20日の総会の時に行います。論文はホームページ、アメニティ・レポート2016に掲載されます。

第12回コウノトリの郷との交流

<トラストユースセンター・プログラム>

コウノトリを育むための田んぼでとれるお米がおいしくて安全だとは、人間も自然のなかで生かされている証です。コウノトリの郷豊岡での農業体験、今年は田植えをします。トロトロの泥の中に手でイネの苗を植えていくのは「瑞穂の国」を実感できる体験です。ぜひご参加ください。

月日 **2017年5月27日(土)**

集合 午前10時半 豊岡市立地域農業管理施設(豊岡市祥雲寺)

解散 現地 午後3時ごろ

参加費 会員1,500円 一般2,000円(昼食代ふくむ・大学生以下は半額) + 車代

内容 午前・田植え 午後・コウノトリ観察(コウノトリ文化館にて)

昼食 地元の無農薬の田んぼでとれたお米のおにぎりをいただきます。

*参加者の車に乗り合わせて移動したいと思います。お車で参加で、同乗可能な方はご連絡ください。現在8人乗りの車1台は用意できます。

詳しくは同封の案内チラシまたはホームページをごらんください。



ご報告 マーマレード作り 3月14日(火) 草志舎

春をむかえる行事で、スタッフも大勢の参加でした。ガラス瓶も大勢の方からたくさん寄付してくださり、70個強ができました。

ご報告 畑儀文の合唱教室 3月27日(月) 4月17日(月) 草志舎

畑儀文先生がこころよく引き受けてくださって、合唱教室は2017年度も続けて開催されることになりました。少人数で畑先生自らの伴奏で歌う楽しくもぜいたくなひと時です。私も歌ってみたいと思われる方、どうぞご遠慮なくご参加ください。

2017年度セミナー<足跡を探访するII>

主催：文化遺産継承協議会

2017年度のセミナー前期は「足跡を探访するII」というテーマでお送りしています。5月、6月はつぎのような内容です。

5月13日(土) 「雲雀ヶ丘花屋敷の100年」 講師 正司泰一郎
雲雀丘100年浪漫委員会委員長である正司さんが雲雀ヶ丘花屋敷の町並み保存の問題について話されます。

6月10日(土) 「阪神間の近代建築」 講師 清水彬久
当協会が調査してきた阪神間にある近代建築を建築家の紹介もしながら時代の変遷をたどります。

場所：草志舎 時間：14時から 定員：20名
参加費 会員1,500円 一般2,000円

ご報告 六甲山荘研修 3月20日(月・祝)と作業 25日(土)

4月からの一般公開をひかえてスタッフ研修、作業と公開準備を行ないました。20日の研修は安場耕一郎さんが指導してくださいました。25日の作業には三井住友信託銀行からボランティアが11名参加して下さって、ガラス窓ふき、庭中の落ち葉掃き、フェンスの補修、苗木の植え付け、看板の取り付け、ベランダの敷石貼り・・・と大活躍。おかげで山荘がすっかりきれいになりました。



六甲山荘 感想文

高田 純直 (三井住友信託銀行ボランティア)

3月18日に、私としては3回目となる六甲山荘のCSR活動に参加させていただきました。今回は冬を越え、春を控えた六甲山荘の落ち葉拾い、室内清掃をしました。秋に清掃した六甲山荘も落ち葉でいっぱい、自然の力を感じました。参加している人皆で、一所懸命行くと午前中には終わり、昼食の時間を迎えました。協会の方が振舞ってくださる温かい美味しいご飯で、作業で感じた寒さと疲れが吹き飛びました。ありがとうございました。

昼食を終えると協会の方が、ウォーリズの住宅建築を詳しく説明してくださいました。日本家屋には見られない広い間取り、湿気に強く、耐震にも強い柱と窓の取り方、様々な工夫とこだわりがたくさん詰まった御影石のタイルを貼られた暖炉、ヒノキ板で作られたベンチがありました。また、山荘らしく野趣を味わうために節のある板を使っていますが、硬い節の部分もツルツルの平面仕立てにするのは素晴らしい設計だと感じました。さらに、電気周りなど特有の装飾が施されており、当時の日本ではありえない発想だと感じました。ここまで人間の生活や趣向に配慮された設計が約80年も前に行われていたことに感動しました。

案内をしていただいた後には、野いちごとブルーベリーの木を植えました。私たちが植えた木が、今後成長していくことを思うと非常に楽しみです。

今後でもできる限りの形で保全活動に参加し、この素晴らしいウォーリズ建築の伝承に貢献し、多くの方々に知ってもらいたいと思います。



ご報告 和のこもの展 4月26日(水) 27日(木) 草志舎

春の恒例行事はやはり大人気で、初日は雨にもまけず大勢のお客さまが列をつくって待つてくださいました。明るい

色、渋い色とさまざまな和布のこものがならんだ会場は見るだけで楽しくなります。私たちがつくったお昼ごはんも春の味満載で、とてもおいしいと好評、2日間で86食が完売でした。準備から当日までスタッフはチームワークがとてもよく、和気あいあいながらキビキビと動いて、さすが！の働きぶりでした。皆さん、お疲れさまでした。

お昼ごはんメニュー：空豆とちりめんじゃこのご飯、豚肉のみそ焼き、春キャベツとキュウリ、花豆、フキの小鉢、澄まし汁



ご報告 下期セミナー 古曳邸 3月18日(土)

大変充実した見学会でした。古曳さんは建物全体を開放して迎えてくださり、熱心に対応してくださいました。参加者は建物の居心地の良さ、建てた古曳正彦氏の想い、語り継ぐ喜代子さんの熱意に時を忘れていました。このようなすてきな建物を今後に伝えていくのにアメニティ 2000 協会がお役にたてばうれしいことです。

最初の調査からかわり、報告書作成、図面起こし、資料づくり、当日のガイド・運営を一手に引き受けて活動された文化遺産継承協議会のメンバーは大活躍でした。



なお古曳邸についてはアメニティ・レポートの特集でとりあげます。参加記もそこに掲載いたします。

2017年度セミナー「足跡を探访するⅡ」 第4回 at 東京

〈主催：文化遺産継承協議会〉

セミナー上期の4回目は東京で行います。英国ナショナル・トラストが自然資産・歴史資産の保全に大きな成果をあげていること、アメニティ 2000 協会がナショナル・トラスト運動を実践していることを訴えます。日本でもナショナル・トラスト運動が広く根付くようにとののはたらきかけの第一歩です。

日時 2017年7月17日(月・祝) 14時(13時45分受付開始)
場所 自由学園明日館 小教室ドマーニ(東京都豊島区西池袋 2-31-3)
題 「ナショナル・トラスト 英国、日本と諸外国の取り組み」
講師 清水順子事務局長
定員 24名(定員に達し次第締め切り)
参加費 1,500円(お茶代含む)
オプション 明日館見学(解説つき) 16時～



案内チラシは5月末に総会資料と一緒に渡します。関東地区のお知り合いにどうぞお声をおかけください。

今年も シンポジウム at ヴォーリス六甲山荘 開催します

アメニティ 2000 協会はナショナル・トラスト運動を活動のひとつの柱にしています。この運動が日本でより広く理解され、定着し、貴重な文化遺産を保護していく心を市民が共有することが協会の大きな目的でもあります。その端緒として昨年開催したシンポジウムは大変有意義な会となりました。今年もつぎのように開きます。

月日 : 8月7日(月)～9日(水) 場所: ヴォーリス六甲山荘
テーマ: 「ナショナル・トラストの可能性 Part 2」 内容: 研究者による発表、ワーク、懇親会

詳しい案内は5月末に総会資料と一緒に渡します。

ヴォーリス建築文化全国ネットワーク大会

ヴォーリス建築を所有者やヴォーリス建築のファンが作っているネットワークの大会が今年は熊本で開かれます。

月日 6月3日(土) 4日(日)

場所 熊本・九州学院本館、ブラウン・メモリアルチャペル (右写真)

内容 3日 総会

フォーラム 講演会 小山哲夫氏 (元熊本YMCA 総主事)
報告会

交流会 日本福音ルーテル大江教会

2日 見学会

日本福音ルーテル熊本教会、旧九州女学院高等学校本館、
花岡山 (熊本バンド結成の地)、熊本城

参加費 総会：無料 フォーラム：1,000円 交流会：4,500円 見学会：2,000円



なお見学会は定員40名(先着順)ですので、ご参加の方はお早めにお申込みください。

六甲山荘たより

4月1日から今年度の一般公開がはじまりました。初日はなんと山にあがると雪景色でした。夜にふった雨が山上では雪になっていたのです。灌木の枝に白い花が咲いたようで、きれいでしたよ。でも気温があがるにつれてどんどん雪は溶けて、屋根からまるで雨のように流れ落ちて、玄関前の通路は水浸しになりました。

この日朝一番に来られたのは仙台の方。午後には九州大学の先生と学生のグループが来てくれました。日本全国に名前がうれてきたのですね。うれしいことです。

4月23日(月)には作業班がベランダの敷石をセメントで固定しました。寒い時期にはセメントがうまく固まらないのですが、ようやく固定できました。



募金のご報告～2月3月

2月、3月に次の方々から募金をいただきました。
ありがとうございました。(敬称略)

*文化遺産継承基金

《2月3月合計 51,617円 2016年度累計
1,045,897円》

手作りマーマレードはいかが？

中嶋さん(熊本)の甘夏を使って今年もマーマレードをつくりました。もちろん添加物、保存料を一切使わない本物の味です。パンにもヨーグルトにもぴったりです。冷凍保存して六甲山荘でも販売しますが、ご希望の方にはお頒けします。価格は1グラムあたり2円。(1瓶300円前後)どうぞお試しください。

皆さんからたくさんのガラス瓶をご寄付いただきました。
ありがとうございました！

INTO 世界大会のご案内

前号でもご案内しましたが、INTO(国際ナショナル・トラスト機構)の世界大会がつぎのように開かれます。

大会テーマ 「文化遺産こそ環境持続性の鍵」

期間 2017年9月11日(月)～15日(金)

会場 インドネシア・バリ島ウブドとその近辺

内容 主テーマとサブテーマに関するプレゼンテーションとディスカッション

参加費 会員350ドル

参加ご希望の方はご連絡ください。



総会準備のスタッフ募集

5月20日(土)に総会がありますが、その準備のスタッフを募集しています。総会資料をまとめたり、宛名ラベルを貼ったりと簡単な内容ですが、全会員宛てなので量が多いのです。一部の時間でも結構です。おいでになれる方はご連絡ください。

5月15日(月)～19日(金) 午後1時～5時

場所はさくら荘102号室(阪急西宮北口駅から徒歩3分)
はじめての方にはアクセスをお知らせいたします。

園遊会 at 六甲山荘

この秋六甲山荘で園遊会を開きます。音楽を聴いたり、食事をしたり、山荘での時間を楽しんでいただく企画です。会員はもちろん広く一般からも募集する作品も展示します。

月日 9月23日(土)

まだ先ですがカレンダーに印をつけて待っていてくださいね。

講演会「聖なる石を訪ねて」

会員の前田豊稔さんが企画にかかわった講演会です。石の語り部・須田郡司さんが日本と世界の聖なる石について豊富な映像とともに語ります。

日時 **5月14日(火) 18時～20時**

場所 あんのん館2F(阪神西宮駅南徒歩3分)

参加費 2000円

お問い合わせは前田さんまで(Tel 090-3712-3462)

角倉起美陶芸作品展 開催

会員で陶芸家の角倉起美さんが六甲山荘で作品展を開かれます。

7月中の土日と23日(日)から30日(日)は連続公開となります。

インパクトのある色彩と造形の作品を楽しみにお待ちください。

ご案内は後日お送りします。

時ならぬ雪景色～六甲山荘の公開初日

